

蔣淵から安全でおいしい岩ガキを

## 蔣淵岩牡蠣養殖組合

手間暇かけたおいしい岩ガキ  
一番おいしいときに届けたい



蔣淵岩牡蠣養殖組合では、10年以上前から蔣淵地区で岩ガキの種苗生産から養殖、出荷までを一貫して行っています。始めたころは種苗が流されるなど大変なこともありながら、試行錯誤を繰り返して岩ガキを育ててきました。平成30年7月豪雨では海に流れ込んだ土砂で種苗が影響を受けたほか、道路が通れず船で通って作業を行うこともあったそうです。定期的な水質検査や浄化処理、身の検査、手作業での殻掃除など多くの手間がかかっている「蔣淵岩牡蠣」は、臭みが少なく甘みが強いのが特徴です。出荷時期は一般的な岩ガキより少し早めの4月末～6月末。これは、産卵期に入って味が変わる前の一番おいしいときに食べてもらいたいとの想いからです。うま味と栄養がぎゅっしりつまった濃厚な味わいは、全国にファンを増やしています。コロナ禍で飲食店への出荷が無くなるなど大きな影響を受けましたが、インターネット通販の開始や冷凍販売の検討など、時代やニーズに合った販売方法にも取り組んでいます。「心を込めて育てた岩ガキを、地域とともに全国の人に届けたい」と力強く語ってくれました。